

9月18日はかい割れダイコンの日

シニア野菜ソムリエ●KAORU

9月18日は「かい割れダイコンの日」です。健康野菜であるかい割れダイコンに親しんでもらおうと1986年に制定されました。9月はこの日を制定した会合が行われた月であり、18日は8を横にして下に1を付けるとかい割れダイコンに見えるということがその由来といわれています。

ピリツとした爽やかな辛味と清涼感のある風味が料理のアクセントとして重宝されているかい割れダイコンは、発芽直後のダイコンの新芽を食用とした物。実は日本オリジナルのスプラウト（発芽野菜）で、意外にも平安時代から食べられていたようです。当時は貴族が食す高級食材だったようですが、現在は日常の食卓で楽しめる身近な食材になりました。通年手に入り、調理も簡単で使いやすいことも魅力。少量でも存在感が強く、和食や洋食、中華などさまざまな料理を彩ってくれます。

近年注目されているのが、その栄養価の高さ。植物が発芽し成長を始める

と、乾燥した種子の状態では存在しなかった成分や微量だった栄養素が合成されます。植物の赤ちゃんともいえるスプラウトは、その小さな姿にこれから大きく成長するために必要な栄養を豊富に含有し、生きるパワーを秘めている状態なのです。種や成熟した野菜よりも多くのビタミンやミネラル、機能性成分を手軽に摂取できることから、天然のサプリメントとも呼ばれています。

加熱によるビタミンの損失を防ぐためには生食が向いています。温かい料理に生のままトッピングすると、適度にかさが減ってたっぷり食べられるのでお勧め。炒めたり、煮込んだりするよりもビタミンの損失量も少なくて済みます。ラーメンやパスタなどの麺類に、また寒くなる季節はお鍋の仕上げに一面に散らすと野菜不足の解消に。ピザやステーキの上にたっぷり載せると、消化を助けてさっぱりいただけます。



農報

花卉

竹川 慶剛
上島営農指導センター
080-1729-1637



スリップス（アザミウマ）について

花卉



今回は花き類で高温乾燥時に多発するスリップス(ミカンキイロアザミウマ、ミナミキイロアザミウマ)について紹介します。

ミカンキイロアザミウマ(主に花・蕾に寄生)

虫は体長1.0～1.7mm。黄色黒褐色。

ミナミキイロアザミウマ(主に葉に寄生)

成虫は体長1.3mm前後、全体が黄色で羽の合わせ目が黒く筋状に見える。

・生理生態

卵～成虫までの期間は10～20日

成虫の寿命は30～40日

成虫の1匹の雌は150～300個を産卵し、1ヶ月後に300倍に増殖します。

蛹の時期が近づくと地表へ移動し、土中で蛹になります。

休眠しないので、施設内では冬でも発生します。

施設では2月下旬から増加し始め、5～6月に最も活発に活動し、初夏～初秋に大量に増加します。

成虫の飛翔能力は低く、自力で5m程度しか移動できません。

・被害の特徴

- ・新葉、新芽でひっかき傷に似た症状や茎の曲がりや葉の奇形が見られます。芽の中に潜り込んでいるため、発見が難しくなります。

- ・展開葉に寄生した場合、加害部が白く光ったように見え、周辺に小さく茶～黄色の虫が見られます。
- ・蕾に侵入した場合、特に色の濃い品種ではカスリ状の症状が現れます。

・防除対策
耕種の防除

- ・施設内では、作付前に除草を行い、ハウスは閉め切り、次の作付けまで20日以上あけ、成虫を餓死させます。
- ・本種の発生した施設では土壌消毒を行い、蛹または成虫を死滅させます。
- ・株や苗で持ち込まれる場合が最も多く、株や苗を購入する場合は本種が寄生しているかどうか確認します。
- ・黄色、青色の粘着トラップで発生の有無を観察して、発生動向に十分注意します。
- ・木酢液を噴霧することで、スリップスを忌避する効果があります。
- ・砂糖を200倍～500倍に希釈し、有機リン剤を溶かして噴霧すると、新芽や蕾から這いだし、舐めて死滅します。

薬剤防除

- ・薬剤防除については、スリップスの種類や葉害等がありますのでお近くの営農センターまでお問い合わせ下さい。



野菜



茎ブロッコリー栽培耕種基準



野菜
田中 直
上島営農指導センター
080-1729-1636

月	9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
露地			○			△															

1) 品種 : スティックセニョール

2) 播種・育苗

プラグトレー200穴又は、ペーパーポットV4をそれぞれ23冊、28冊準備する。一粒ずつ播種し、種子が隠れるくらいに覆土する。乾燥防止の為、新聞紙で覆う。発芽を確認したら、新聞紙をはぎ、(20~25℃で2日程)徒長を防ぐ。プラグトレーの場合、根鉢をつくるために地上から浮かせる。(10cm程度でもOK)

3) 本圃準備

出来るだけ早めに石灰窒素(80kg/10a)を施用し、耕耘する。(注)石灰窒素は作物に直接触れると障害が起きる場合があるので、最低でも定植の2~3週間前までに行う、分解を促進するため水分を十分保つ。元肥は、土壌水分が適当な時に全面散布し、畦立てマルチを行う。※

石灰窒素を使用しない場合は、CDU 555、苦土石灰を増量する。

4) 定植

畦幅135cm、株間35~40cm、条間45cm(3500~4000株/10a)の浅植えとし、定植後液肥(500倍)で灌水を行い、活着を促す。

5) 収穫

第1回収穫は頂蕾が500円玉大になった頃程度残し、摘芯収穫をする。第2回目以降は、外葉を落とし腋芽を伸ばし収穫する。

6) 追肥

第1回収穫後、窒素成分で10a当たり2kg程度を穴肥で施す。以降、2週間おきにN成分で2kg程度を追肥する。

果樹



9月の柑橘園管理



果樹
白石 一斗
上島営農指導センター
080-1729-1633

8月1日時点果実分析内容を見てみますと、極早生温州及び露地デコポンで低糖高酸傾向であり、6~7月の低日照の影響が出ている様です。極早生温州では今月より収穫を始めますが果実内容を良く確認し、最後まで味のせ管理を行いましょう。

1. 病害虫防除

収穫時期の近い極早生については、農薬の倍数・収穫前日数に充分注意して使用して下さい。

また、ペフトップジン(F)につきまして収穫前日数の変更が行われています。温州みかんについては、従来通り収穫前日数は7日前までとなっていますので、ご注意をお願いします。

対象病害虫	農薬名	希釈倍数	収穫前日数	備考
黒点病	ベンコゼブ水和剤	600倍	温30日・中90日前	極早生や年内収穫するパール柑・ポンカンには使用しない
ハダニ	スターマイトフロアブル	2,000倍	温・中 7日前	発生時
カメムシ	Mr. ジョーカー水和剤	2,000倍	温・中 14日前	発生時
	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	温・中 前日まで	
さび果黒点病	オキシンドー水和剤80	800倍	温・中 30日前まで	河内晩柑パール柑対象
貯蔵病害(極早生対象)	ペフトップジンフロアブル	1,500倍	温7日・中前日	1回目
	ペフラン液剤25	2,000倍	温・中 前日まで	2回目

2. 施肥

施肥を実施後降雨がない場合は、かん水を行い肥料を効かせるようにして下さい。

施肥時期	品種名	肥料名	10a当たり施用量
9月上旬	甘夏・河内晩柑 清見・パール柑	熊本果樹肥料 10-7-4 又は ひのくに果樹9-3-3	3袋
	デコポン	熊本デコポン8-3-3 又は ひのくに果樹9-3-3	3袋
9月上旬	河内晩柑	硫酸	1袋

3. 土壌水分管理

極早生温州では9月1日の分析結果を基に、今後の水分管理を徹底して下さい。中晩柑類については、今後も肥大促進の為雨が降らない場合は、定期的にかん水を実施して下さい。

○豊福早生

糖度	酸度	生産対応
-	2.3以上	多量かん水3t以上/10a 3日間隔
-	2~2.2	少量かん水3t以上/10a 5日間隔
9.0以上	2.0未満	現状維持
9.0未満	-	乾燥ストレス促進

4. 仕上げ摘果の実施

日焼け果や病害虫果を中心に仕上げ摘果を行って下さい。特に樹上部の果面の粗い果実は日焼けしやすい傾向ですので、できるだけ早めに摘果を行いましょう。